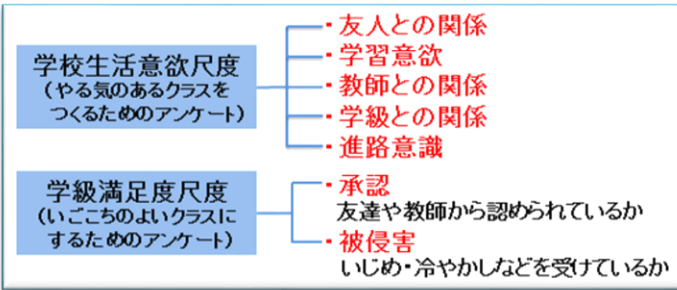


### Q-Uとは？

「Q-U」(Questionnaire - Utilities)とは、『楽しい学校生活を送るためのアンケート』のことです。「Q-U」を実施することで、把握できるのは以下の3つです。

- 個人についての情報
    - 一人一人の生徒の学級生活の満足度
    - 一人一人の生徒の学校生活の意欲
  - 学級集団についての情報
    - 学級集団としての成熟の状態
    - 学級集団の雰囲気
  - 学級集団における生徒の相対的位置
    - 学級生活の満足感に関する生徒の相対的位置
    - 学級生活の意欲に関する生徒の相対的位置
- 以上のことから、次の情報を得ることができます。

- ★不登校になる可能性の高い児童生徒はいないか？
- ★いじめ被害を受けている可能性の高い児童生徒はいないか？
- ★意欲が低下している児童生徒はいないか？
- ★学級崩壊に至る可能性はないか？
- ★学級集団の雰囲気はどのような状況であるか？



### 学級満足度尺度 承認得点

#### 侵害行為認知群

- 学級生活に意欲的に取り組む
- 自己中心的な面があり、頑張るほど他の生徒達とトラブルを起こすことがある
- いじめ被害を受けている可能性がある

#### 学級生活満足群

- 学級内に居場所がある
- 学習意欲があり、積極的に活動できる
- 友人も多い

#### 非侵害得点

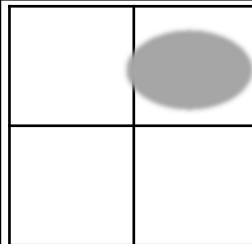
#### 学級生活不満足群

- いじめや悪ふざけを受けている可能性が高い
- 不安傾向が強い、孤立感がある
- 不登校になる可能性がある

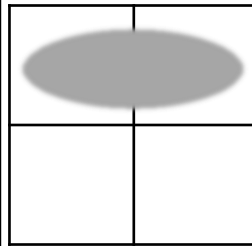
#### 非承認群

- 学級内で認められることが少ない
- 不安な気が、活動意欲が低い
- 学習の定着が低い可能性がある
- 目立たない

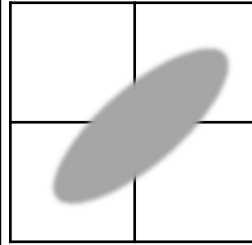
### 学級集団の特徴と対応のポイント



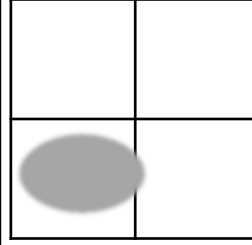
- ① 右上に集まった状態  
[特徴]
- 多くの生徒が学級生活に満足している
  - クラスでの主体的、積極的な活動
  - 親密な人間関係
- [対応のポイント]
- 基本的にはこのままの学級経営でよい
  - 徐々に子ども主体の活動へ



- ② 横に伸びた状態  
[特徴]
- 自由でのびのびした雰囲気
  - 学級内ルールの弱さ、トラブルの多さ
  - 授業中の私語 ・小グループ化
- [対応のポイント]
- 簡単なルールを確実に守る取組
  - ルールを守れたときの肯定的評価



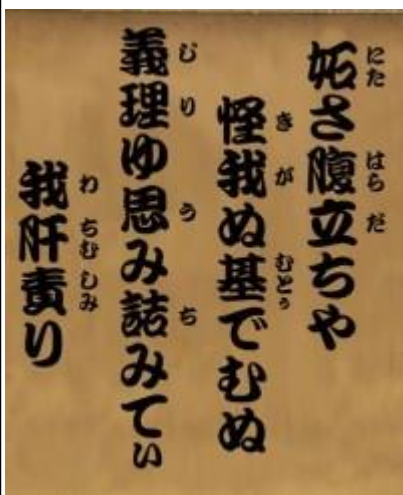
- ③ 斜めに伸びた状態  
[特徴]
- 生徒の満足度の格差
  - ②などの状態から移行しやすい
- [対応のポイント]
- ルールのリセット
  - 小人数からのリレーションづくり
  - 全体的な指導と個別の支援



- ④ 左下に集まった状態  
[特徴]
- 学級集団としての活動が困難
  - 相互の不信感・不安
  - いじめ、不登校へ
- [対応のポイント]
- 全体的な指導は当面難しいと捉える
  - まずは教師と1対1の信頼関係から

学級集団としてどのような状態か調査し、的確な指導を行うことで、よりよい学級集団を作ることができます。

### 琉球いろは歌



【訳】憎んだり腹を立てることはけがの原因になる。道理を良く考えて自分の心のありさまを求めるのです。

